

国指定史跡 出島

令和2年4月1日、長崎自動車(株)を中心とする企業グループ「出島VOF」は、長崎市から指定管理者の認定を受け、国指定史跡「出島」の運営を開始しました。

出島は鎖国時代、唯一西洋の窓口として日本の近代化に大きく貢献し、明治期にその役割を終えました。昭和26年には長崎市による復元整備事業が始まり、着々と当時の姿を取り戻しつつあります。現在は平成29年に架橋された表門橋より、ご入場いただけ、江戸時代から幕末、明治へと至る遺構や建物などをご覧いただけます。長崎の歴史の象徴とも言える施設として、国内外から年間50万人以上の観光客が来場されています。ぜひ、出島へ足をお運びください。

長崎バスグループは、長崎を代表する観光史跡「出島」を活性化し、長崎市の交流人口を増やすことで地域貢献に寄与してまいります。

※新型コロナウイルス感染拡大予防対策のため受付にて、アルコール消毒・検温の実施・マスク着用・連絡先のご記入などをお願いしております。



**Nagasaki Bus
Group**

**CSR
Report 2020**

**人と人
街と街を結ぶ**

毎日の暮らしとともに
長崎バスグループ



**長崎バスグループ
CSRレポート2020**
NAGASAKI BUS GROUP CSR REPORT

長崎バスグループ CSRレポート2020

長崎バス安全教育センター
〒850-0077 長崎市小瀬戸町809-17

長崎バスグループポータルサイト
<http://www.nagasaki-bus.co.jp>

長崎バスグループCSRサイト
<https://csr.nagasaki-bus.co.jp>

2021年3月発行

社長あいさつ



代表取締役社長
嶋崎真英

令和2年は平和の祭典である東京オリンピックの開催年であり、本来ならば日本全体が活気にあふれた一年になることが期待されておりました。しかし、突然現れた新型コロナウイルスが世界中を翻弄し、社会活動・経済活動にいたる様々な領域に制約が課せられ、生活様式も変化しました。

観光の街・長崎においては観光施設、宿泊業者、飲食店などに甚大な影響が及び、長崎バスグループ各社にとりましても同様の状況です。新たなウイルスに対する恐怖、情報過多による混乱に終わりが見えない中、当社では都市機能を維持するため、緊急事態宣言下も乗合バスの運行を継続し、公共交通機関としての使命を果たしてまいりました。

一方、当社が基盤とする乗合バス事業は、沿線人口の減少に今般のコロナ禍が追い打ちをかけ、かつて経験したことのない極めて厳しい環境下にあります。このような状況の打開に向け、「運用の改善」「路線の見直し」「顧客価値の向上」の三つを戦略の柱とする『乗合バス事業中期経営計画』を策定し、その推進を担う運輸戦略課を新設いたしました。地域の皆様の生活の足である長崎バスを維持存続させるためにも、計画の推進にスピード感を持って取り組む所存です。

また、令和2年4月より当社を中心とする企業グループ、出島VOFが指定管理者を務める国指定史跡「出島」を活用した観光振興策やイベントを本格始動させてまいります。

社会の様相が目まぐるしく移り変わる中、企業には変化に対応する力がこれまで以上に求められます。今年85周年を迎える当社が100年企業へと成長を果たすためにも、全社一丸となり変革に取り組んでまいりたいと存じます。

Create a Bright Future

Nagasaki Bus Group

新型コロナウイルス 感染予防への取り組み

COVID-19 Response



世

界中で急速に感染拡大した新型コロナウイルスは、未だ収束の見込みが立っていません。私たちの健康を脅かすだけではなく、医療体制のひっ迫、経済停滞、さらに緊急事態宣言発令や外出自粛による社会の閉塞感など大きな影響を及ぼしています。このような状況の中、長崎バスグループは、地域の皆さまの生活を支える企業グループとして、「地域を元気にしたい」「医療従事者を応援したい」などの思いから、各社において様々な取り組みを行っております。

バス事業においては、バス車内の清掃強化、車内換気、運転者の体調確認など感染対策を徹底。

加えて、長崎バスおよびさいかい交通では、乗合バス車両517台の側面LED方向幕に「がんばれ長崎! 医療従事者ありがとう」のメッセージを回送中に表示し運行しています。営業所員からの提案がきっかけとなった取り組みであり、令和2年9月にスタートしました。その他、長崎バスでは、医療従事者の皆さまへ感謝のメッセージを送るフロントマスクをつけたバスも走行中です。

長崎バスグループは、従業員のマスク着用・手洗いの徹底や定期的な清掃・消毒を実施し、これからもお客様に安心してご利用いただけるよう新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組んでまいります。



Nagasaki Bus Group COVID-19 Response

アルコール消毒・AI体温検知カメラ



乗合バスメッセージ



カウンタークリルパーテーション



ソーシャルディスタンスキャット



バス事業の取り組み

長崎バス・さいかい交通・島鉄バス・ 長崎バス観光・五島バス

お客様と運転者の安全を確保し、安心してご乗車いただくため、感染予防対策を行っています。

- 通常の車内清掃に加え、適宜、次亜塩素酸水による消毒を実施。
- 全路線バスの運転席周りにビニールカーテンを設置。
- 運行中は換気扇の使用や一部窓を開放。運行の合間にも窓、出入口の開放を実施。
- 新地バスターミナル、ココウォークバスセンター、各営業所、長崎空港線バス、高速線バス車内にアルコール消毒液を設置。
- 運転者・窓口担当を含む全職員がマスク着用。定期券発売窓口、営業所点呼台、本社総務部カウンター等にアクリルパーテーションを設置。
- 乗務前の点呼において発熱の有無、健康状態の確認を実施。手洗い、うがい、アルコール消毒を徹底。(AI体温検知カメラ導入)

島鉄バス

島鉄バスでは、高速福岡線および長崎空港線路線バスにおいて、2名掛け席に1名様でご利用いただいております。シートには猫のぬいぐるみ「ソーシャルディスタンスキャット(SDC=島原 大好きキャット)」を設置し、かわいい猫たちによりソーシャルディスタンスを確保し、安心してご利用ください。

長崎バスホテルズ・みらい長崎ココウォーク 新型コロナウイルス感染予防の取り組みをまとめた動画を公開中。

長崎バス情報サービス

施設の入り口に設置したセンサーにより入退室人数を管理する「混雑状況リアルタイム可視化ソリューション」を企画・開発。お客様が現場に行かずとも混雑状況を確認できるよう「今、その施設に何人いるのか?」に対して、リアルタイムで回答できるWEBサイトを開きました。

例えばホテル施設の場合、利用者が客室に設置したQRコードを読み取ることでスマートフォンからアクセスすることや、館内モニターなどに表示することも可能になります。令和2年7月1日から業務を再開したホテル日航ハウステンボスにて実証実験を行い、販売を開始いたしました。



スマートフォン
アプリ

感染予防の取り組み動画



人々の暮らしを支える長崎バスグループ。
これからも長崎の街を走り続けます。

愛するこの街の発展と幸せな暮らしを守るため、
よりスピーディーにより力強く。
私たち長崎バスグループは、
明るい未来へ向かって着実に歩みを進めます。



Safety and Security

安全・安心



みらい長崎 ココウォークにて 防災の日の イベント

令和2年8月22日、みらい長崎ココウォークにて「防災の日withコロナ～子どもから大人まで楽しみながら防災を学ぶ」を開催しました。防災士が伝える必須アイテムや長崎県の防災に関するミニセミナー、防災グッズ体験、簡易フェイスシールド作成体験を実施。参加された方は、防災に対する意識を高められました。

新入社員に対する 安全運転講習会

令和2年4月、長崎バス安全教育センターにてグループ合同の新卒新入社員研修会を開催しました。長崎バスグループが地域社会の中で果たすべき役割や企業としての姿勢と共に、交通事業を基盤とする長崎バスグループの一員として安全運転や危険予知、アルコール摂取が人体に及ぼす影響についても理解を深めました。



車内事故防止への取り組み

長崎自動車(株)では車内事故防止のため、日ごろから発進時の着席確認、運転者のマイク活用などにより安全運転に努めています。令和2年1月には、交通安全協会理事会にて車内事故防止に関する講話を実施しました。また、お客様のご理解・ご協力を賜る必要があるため、車内事故防止について、新地およびココウォークバスセンターにてデジタルサイネージによる広報活動を行っています。

今後も車内事故防止を図り、安全・安心な運行に努めてまいります。



鉄道災害を想定した合同訓練

島原鉄道は令和2年12月9日、県央・島原消防本部と島原船津駅構内にて鉄道災害を想定した合同訓練を行いました。当日は、消防機関に対して鉄道車両構造の説明を行うことにより、緊急時における車両からの乗客救助方法の確認を実施。運行指令所から「119番」通報も行い、踏切事故を想定した連絡および出動を要請し、双方のスキルアップを図りました。また同日、島原消防署指導のもと、心肺蘇生法およびAED取り扱い説明と実技訓練も行いました。

島原鉄道はお客様に安心してご乗車いただくため、日頃から非常事態に備え、消防機関と連携し訓練を行っております。



運行管理者研修

長崎自動車(株)では、運行管理者としてのスキル向上を目的に、あいおいニッセイ同和損害保険(株)より講師を招き、交通事故賠償責任に関する研修会を実施しました。長崎バス観光(株)の運行管理者も参加し、ディスカッションなどを通じて意見を交換する中、交流を深める有意義な時間ともなりました。

他にも、運行管理者に対する研修は、営業所主任が年2回、営業所係長が年1回、それぞれを対象に継続して実施しています。バリアフリー法改正に伴い、公共交通事業者には、これまで以上にご高齢者や身体が不自由なお客様の移動の円滑化に対するサポートが求められます。そのため、今回は、高齢者疑似体験を行い、車椅子の対応などについて再確認しました。

今後も継続的な研修を通じて、輸送の安全と安心を確立するために一人ひとりが管理者として高い意識の維持継続、指導力の向上を図ってまいります。



高齢者疑似体験

新入運転者に対する一貫した教育

長崎自動車(株)に入社した運転者は、安全教育センターにてバスの運行に関する法令、車両知識、運転技術の基礎、および接客や車内案内などのCSについて学び、長崎バスの運転者として必要な知識・技術を身に付けます。約2か月間の研修終了後は営業所へ配属され、営業所の主事・副主事運転者(指導運転者)の指導による路線教習を経て、プロのバス運転者として独り立ちします。また、入社3年目まで、安全教育センターにて定期的なフォロー研修を実施。5年目までは、乗務インストラクターによる添乗指導を行い、技術向上を図りつつメンタル面のフォローも行っております。

本年は、営業所において新入運転者の指導にあたる主事・副主事運転者へ役割認識と新人運転者育成のポイント指導を中心とした研修を実施しました。入社時の初任研修から営業所配属後まで、一貫した研修を実施し、運転者のスキル向上を目指した教育に力を注いでいます。



主事・副主事研修



フォロー研修

長崎バス観光 安全評価認定制度 三ツ星取得

貸切バスをご利用されるお客様が安心してバス会社を選択できるよう、公益社団法人日本バス協会では安全評価認定制度を設けています。「SAFETY BUS」(セーフティバス)は、安全に対する取り組み状況が優良なバス会社であることを示すシンボルマークです。令和2年12月25日、長崎バス観光(株)は認定委員会にて、SAFETY BUSの最高ランクである三ツ星の認定を取得しました。今後も皆様に、安全・安心を提供するために弛まぬ努力を続けてまいります。



島鉄バス エコドライブ研修

島鉄バスでは、燃料流量計を備えた教習車を使用し、令和2年12月エコドライブ研修を実施。運転者および運行管理者87名が参加しました。この研修では、省燃費につながる運転テクニックを実践的に理解すると共に、エコドライブで得られる経済的・環境的効果を数値化して検証。エコドライブに対する動機付けと、継続実施を促すことを目的として行われました。今後は、車両毎に改善目標値を設定するなどして、従業員一人ひとりが燃料節約意識を高め、さらに安全・安心・快適な島鉄バスを目指してまいります。



長崎バス情報サービス パソコンのリユース・リサイクル

長崎バス情報サービス(株)では、長崎バスグループで取り扱うパソコンを管理しております。一定年数が経過した使用済みパソコンは適切な処分が必要になることから、状態に応じたリユース・リサイクルを実施しています。これにより、資源の有効活用、パソコンの長寿命化による廃棄物発生の抑制などの環境負荷低減を実現し、循環型社会へ貢献しています。

運転者スキルアップ研修にて エコを考える

長崎自動車(株)では、お客様に安全かつ快適にバスにご乗車いただくため、全運転者を対象としたスキルアップ研修を実施しています。

研修では、バス運転者が日ごろから取り組んでいるエコドライブについて、主なポイントであるエンジン回転数の抑制やエンジンブレーキ活用のほかに、「乗り心地の追求」の観点からも役立つテクニックがあることを、デジタルタコグラフと車内動揺の波形を示した図などを使って解説しています。

例えばバス停など、停車地点へ接近する際の惰力の活用が滑らかな停止を促し、乗り心地の向上や車内事故防止につながります。ほかにも、ディーゼルエンジン特有の燃料無噴射状態を長く保つことによる省燃費効果、ブレーキライニングの摩耗抑制による整備費用の低減など、経済・環境・安全・接遇面で多くのメリットが生まれることを理解するきっかけになっています。

みらい長崎ココウォーク オリジナル布バック作り

令和2年7月1日から実施が義務づけられることとなった「レジ袋有料化」。地球規模の課題である、深刻な海洋プラスチックごみによる汚染を無くすための取り組みが始まっています。

みらい長崎ココウォークでは、ココサマーワークショップの一環として、ファブリックステンシル公認講師である本田美香様をお迎えし、布バックに文字やイラストのプリントを施してオリジナルエコバックを作るイベントを行いました。参加された親子連れは、思い思いの色を付け、世界で一つだけのエコバック作りを楽しんでいました。



Ecology 環境活動

Comm unity

地域社会



V・ファーレン長崎を応援

長崎バスグループは、令和2年よりV・ファーレン長崎をサポートするオフィシャルパートナーを務めています。同チームと長崎バスグループは、共にJ1昇格に向けた気運を高め、地域創生と長崎の活性化を図ることを目的に、これまで様々なコラボ企画を実施してきました。今後も長崎バスグループは、V・ファーレン長崎を応援してまいります。

主なコラボ企画

①9月25日

島原鉄道「V・ファーレン長崎トレイン」運行開始
島原鉄道諫早駅ホームにて出発式を実施。今後1年間運行予定。

②9月27日

エヌタスTカードDAY
対アビスパ福岡戦(トラスタ長崎)
(株)エヌタスの釜田社長によるキックインセレモニー、長崎バスグループによるバスフェスタ等のイベントを実施。

③11月18日

長崎バス ラッピングバス
「V・ファーレン長崎号」運行開始

サッカーを通して、長崎そして全国に「今を生きる楽しさ」を広げていくクラブとして、また、長崎の人と人、街と街を結ぶ企業として、V・ファーレン長崎と長崎バスグループ双方が「長崎の未来に向かって、共に走る!」というメッセージを発信。長崎への想いを取り入れたデザインを採用しました。長崎バス安全教育センターで行われた出発式では、長崎自動車(株)取締役自動車本部長 脇山信人と、V・ファーレン長崎のクラブマスコット ヴィヴィくんがテープカットを実施しました。



V・ファーレン長崎号



V・ファーレン長崎トレイン



長崎バス安全教育センター バスの乗り方教室を開催

長崎バス安全教育センターでは、バスのご利用方法をはじめ、乗車時のマナーや交通安全への理解を深めていただくため、小学生や幼稚園児を対象に「バスの乗り方教室」を開催しています。令和2年2月21日には、4月から学校の統廃合のため全校生徒がバス通学となる川平小学校にてバス教室を実施しました。エヌタスTカードを使った乗車体験と併せて、エンジン、タイヤなどの普段見ることの出来ないところも見ていただき、バスに親しんでいただきました。

長崎バスは、このような活動を通じて、地域の皆様に親しんでいただけるきっかけづくりを行ってまいります。



未来人財セミナーへ出席

進学や就職をきっかけとした若者の県外流出が課題となる中、地元長崎への思いを育てようと、令和2年10月に県立諫早高校、12月に県立長崎北高校にて、1年生を対象に県内企業の魅力を学ぶセミナーが開かれました。セミナーには長崎自動車(株)をはじめとする地元企業のほか、県内に事業所を置く大手企業の子会社など合わせて14社が参加。生徒の皆さん、参加企業の中から3社を選び各社について説明を受けました。

今後も積極的にこのような取り組みに参加することで、将来長崎で活躍する人材を増やし、長崎の活性化に尽力してまいります。



Community

地域社会

長崎バス観光 バスガイド体験ツアー

長崎バス観光(株)では、令和2年8月下旬より「バスガイド」を体験できるツアーを開始しました。コロナ禍で夏休みにお出かけできなかつたちびっ子達、面白いツアーを心待ちにしていた長崎バス観光あじさいツアーファン、かつて女の子の憧れの職業だったガイドを一度体験してみたかった方など、多くの皆様にご参加いただきました。

ツアー当日はバス車内にて発声練習やマイクの持ち方など学んだ後、いよいよ本番。マイクを使ったアナウンスを楽しく体験いただく機会となり、子どもたちにとっては、将来のキャリア形成のきっかけづくりや職業選択の広がりにもつながったと思います。



高校生から卒業式に感謝の花束



長崎市内の公立高校では3月1日に卒業式が行われました。これに先立ち、県立北高校と県立北陽台高校において、スクールバスを運行する長崎バス運転者へ花束を贈呈いただきました。会場では両校の卒業生代表より、安全かつ便利に登下校できたことについてのお礼の言葉をいただき、運転者からも、「在学中は長崎バスをご利用いただきありがとうございました。卒業し、それぞれ別々の道に進まれるわけですが、健康に気を付けて、夢に向かって元気に羽ばたいてください」とエールを送りました。

これからも通学、通勤、お買い物など、安全かつ快適に長崎バスをご利用いただけるよう、安全運転に努めてまいります。



長崎バス観光開発振興基金

昭和61年に設立した長崎バス観光開発振興基金は、観光を通じて、社会、経済、教育、文化、科学技術の振興等、広く時代の要請にこたえる事業への助成を行い、豊かな郷土づくりと人づくりに寄与することを目的としています。

令和2年度は、文化振興、地域のブランド力構築、人材育成を図るための助成を行いました。

今後も観光、文化、スポーツ、国際交流、教育・学術等の振興および自然環境保護を図るために、必要な助成を通じて長崎のみらいを創造しその繁栄に貢献してまいります。



島鉄タクシーの おつかいタクシー

島原鉄道(株)では、ご高齢の方や在宅勤務の方など感染がご心配な方に代わって、タクシー乗務員が、スーパーでの買い物や薬を受け取るサービスを行っております。利用料金は通常タクシー料金+買い物等実費分でご利用いただけます(手数料はいただけません)。島原市内にお住まいの皆様が、より快適にお買い物できる環境をご提供してまいります。

みらい長崎ココウォーク ながさき井戸端パーティーを開催

長崎市地域支援室主催の「ながさき井戸端パーティー」が令和2年12月5日、みらい長崎ココウォークにて開催されました。井戸端パーティーとは、新しい生活様式を取り入れた、地域との交流を楽しむイベントです。市民団体の方々による絵本の読み聞かせ、ハンドベル演奏、ロングマルシェ等が開催され、館内は幅広い世代のお客様の笑顔であふれていました。

みらい長崎ココウォークでは今後も地域や地元企業との連携によるイベントの開催などを積極的に行うことで、地域の活性化はもちろん、より多くのお客様に笑顔をお届けできるように取り組んでまいります。

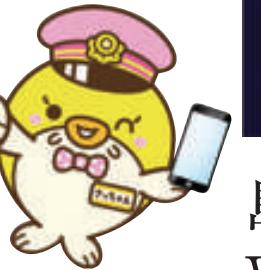


Topics トピックス 2020



長崎新地ターミナル リニューアル

長崎自動車株の新地本社ビル耐震補強工事に伴い、1階のバスターミナルをリニューアルしました。安全性が増した柱の4面にはデジタルサイネージが設置され、ベンチも木目調のものに交換。さらに、各ホームの案内装置も一新し、24便先まで表示する総合案内板となり、快適性・視認性の向上につながっています。また、英語表記にも対応していますので、訪日外国人のお客様にもご利用いただきやすくなりました。今後も、お客様の利便性向上に向け取り組んでまいります。



島原鉄道 Wi-Fiで快適な 鉄道の旅

島原鉄道(株)では、春のダイヤ改正に合わせ全ての鉄道車両(15両)にWi-Fiを整備しました。乗客の皆様に無料でご利用いただける、公衆無線LAN「Wi-Fi」の全車両導入は、九州エリアのローカル鉄道としては島原鉄道が初となります。通勤・通学等でご乗車の際、そして、島原半島への旅行の道中にも便利にご利用いただけます。

また、今回導入したWi-Fiは、日本語の他、4か国語(英語、中国語、韓国語、タイ語)に対応しており、訪日外国人観光客の利便性向上にも寄与しています。さらに、鉄道車両に加え、神代駅、古部駅、大三東駅、多比良駅の4駅でも同様のWi-Fiをご利用いただけるようになりました。今後もお客様の利便性向上に向け取り組んでまいります。

「ながさき観光ルートバス」 リニューアル

長崎自動車(株)では、長崎市内の観光スポットを巡ることができる「ながさき観光ルートバス」を、令和元年に運行開始しました。今春より一部コースのリニューアルを行い、令和2年3月28日に開業した新長崎駅(西口)を起点に、平和公園方面からグラバー園を経由、再び長崎駅西口に戻る新コースを運行しています。

また、令和2年4月6日より「長崎バス1日乗車券」が、スマートフォンでご購入いただけるようになりました。ご購入の際は乗車予定日を指定し、クレジットカード決済にてお支払いいただけますので、販売窓口までお越しいただく必要がありません。利用時もスマートフォンにチケット画面を表示するのみとなり、紙チケットを持ち歩く煩わしさからも解放されました。

長崎市内観光に「ながさき観光ルートバス」および大変お得で便利な「1日乗車券」を、是非ご利用ください。



長崎バス商事 健康経営推進 企業に認定

令和2年9月、長崎バス商事(株)は「健康経営推進企業」に認定され、全国健康保険協会長崎支部より認定書が交付されました。同社では2018年に健康経営を宣言後、以下のような取り組みを実施しております。



【長崎バス商事株式会社の取り組み】

- ・健康診断受診率100%
- ・保険指導の実施
- ・会社敷地内全面禁煙
- ・健康促進に関する各種情報の提供
- ・長時間労働防止への対応
- ・感染症防止(インフルエンザ予防接種全員実施・マスク配布等)
- ・ライフワークバランスの推進、適切な働き方の実現(有給休暇取得促進)

今後も従業員が健康的に業務に取り組めるよう、積極的な健康経営に取り組んでまいります。



長崎バス1日乗車券

パワハラ防止研修会

令和2年6月1日から「パワハラ防止法(改正労働施策総合推進法)」が施行され、企業にパワーハラスメントに対する防止策を整えることが義務付けられました。それに基づき長崎自動車株では、就業規則の改定(パワハラ防止規程制定)、パワハラの定義等その内容と行為の防止について、全従業員へ教育を行っています。「働く喜びを実感できる活力ある企業風土を大切にする」ことを経営理念に掲げる長崎バスグループでは、発生防止に注力していくと共に、職場での個人の尊厳を損なう行為が行われた場合は、厳正な態度で臨んでまいります。

長崎バスグループの社員全員が正しい知識を持ち、パワーハラスメントを「しない、させない、許さない、見過ごさない」という共通認識のもと、より良い職場環境を構築してまいります。



青雲莊 ホワイトリボンランに 参加

国際女性デー(3月8日)に向けて、「走ろう。自分のために。誰かのために。」のスローガンのもと、大会公式Tシャツを身につけ世界の女性のために走るイベント「ホワイトリボンラン」。新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、多くのランナーが集まる拠点会場でのランイベントが中止となり、「どこでも誰でもバーチャルラン(個人で自由に走る)」として開催された今年の大会に、青雲莊から10名が参加しました。

ホワイトリボンは、世界中の女性がより健康に、自分らしく生きることを支援する運動のシンボルです。エントリー費の約半分は公益財団法人ジョイセフを通じて、アフガニスタンやケニア等の途上国の女性の命と健康を守る支援に役立てられています。



「Healthy Women, Healthy World」。女性が健康になることで、子ども、家族、地域、そして世界が変わる。活き活きとした社会づくりの支援に、私たちも微力ながら寄与してまいります。

イーズワークス 「樂」2部門で 優秀賞

(株)イーズワークスが発行する季刊誌「樂」が、日本地域情報コンテンツ大賞2020「タウン誌部門」および「地域創生部門」において優秀賞を受賞しました。今回受賞した45号「特集 歴史をたどる道 多良海道」は、かつて長崎街道の脇街道として往来があった多良海道の歴史や周辺の見どころを、多良岳や有明海のダイナミックな写真とともに紹介しています。尚、同誌は2016年の大賞、2018年の地方創生部門優秀賞に続き、3回目の受賞です。これからも「長崎を知る、遊ぶ」をコンセプトに、長崎の奥深い魅力を発信していくよう精進してまいります。



後援:内閣府 / 経済産業省 / 農林水産省 / 観光庁
(公社)日本観光振興協会

Nagasaki Bus Group



日本一愛されるバス会社へ
新時代にふさわしい
成長戦略の実現に向けて

長崎バスグループの使命

人と人、街と街を結ぶ企業として、
長崎の暮らしを支え、社会の繁栄に貢献する。

経営理念

安全と安心 安全をすべてに優先し、信頼される企業をめざします。

感謝のこころ お客様の目線に立ち、おもてなしの心でサービスを提供します。

仕事への誇り 働く喜びを実感できる、活力ある企業風土を大切にします。

地域とともに 長崎のみらいを創造し、地域とともに歩みます。

長崎バスグループ

長崎自動車株式会社	長崎バスターミナルホテル
長崎バス観光株式会社	みらい長崎ココウォーク
さいかい交通株式会社	株式会社COCOアドバンス
長崎バス商事株式会社	五島自動車株式会社
長崎バス建物総合管理株式会社	五島タクシー株式会社
長崎バス情報サービス株式会社	島原鉄道株式会社
長崎バスホテルズ株式会社	島鉄観光株式会社
ホテル日航ハウステンボス	株式会社イーズワークス
雲仙温泉青雲莊	株式会社エヌタス